

平常時の確認事項

●自宅の状況を確認 自宅の状況を洪水ハザードマップで確認しましょう。 洪水ハザードマップは、市ホームページで確認できます。

浸水深： \_\_\_\_\_ 浸水継続時間： \_\_\_\_\_ 自宅が洪水浸水のおそれがある区域にある はい いいえ

●避難を開始するタイミング

- 高齢者等避難が発令された時（ご高齢の方、障がいのある方など、避難に時間を要する場合）
- 避難指示が発令された時（上記以外の場合）

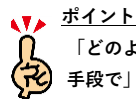
●避難する場所 どのような場所に避難すべきか考えましょう。

- 指定避難所 自宅の浸水しない場所（2階など） 近くの頑丈な建物 洪水区域外にある親戚・知人のお宅 その他

避難する場所： \_\_\_\_\_ 避難する場所までの移動時間： \_\_\_\_\_ 分。

●必要な物を準備

・	・	・	・
・	・	・	・
・	・	・	・



ポイント

「どのような場所に避難すべきか」を考え、実際に避難する際に「いつ」、「どこへ」、「どの位の時間がかかり」、「どのような手段で」、「何を持って」避難するかを考えましょう。

3 日前

気象・行政の情報

- 台風予報
- 早期注意情報
  - ・河川の氾濫が想定されうる大規模な台風の予報
- 台風に関する気象情報

★豪雨災害のおそれに関する緊急会見  
(気象庁および国土交通省)

- 大雨・洪水注意報

**警戒 レベル3**  
高齢者等避難を発令

- 大雨・洪水警報

**警戒 レベル4**  
避難指示を発令

- 大雨特別警報

- 台風上陸

- 河川が氾濫危険水位に到達  
(緊急速報メール)

**警戒 レベル5**  
緊急安全確保

避難のポイント

●実際に避難する際に必要な行動を考えましょう。

・	・
・	・
・	・
・	・
・	・



ポイント

台風や大雨を想定し、雨が強くなる前に必要な事前準備を考えましょう。

●避難する際の注意点を考えましょう。

・	・
・	・
・	・
・	・



ポイント

避難所に向かうなど、自宅の外に避難する場合は、雨が強くなる前に避難することを心がけましょう。

ここまで避難を完了



ポイント

避難が完了していない場合は、直ちに避難を開始してください。  
外に避難することでかえって危険な場合は、建物内の安全な場所（2階など）で安全を確保しましょう。

●自分の状況を家族や親戚などに連絡しましょう。

■家族や親戚の情報

名前	電話番号	必需品	昼の居場所	備考

平常時に考えておく時期

雨が強くなる前に行く時期

24 時間前

避難行動を開始する時期

18 時間前

12 時間前

身の安全を確保すべき時期

6 時間前

1 時間前

0 時間